LIXIL
INAX

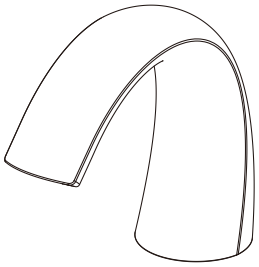
保証書付
（裏表紙）
定期点検情報掲載

オートマージュG自動水栓
AC100Vタイプ

AM-140C(100V)型 AM-140TC(100V)型

取扱説明書

このたびは当社商品をお買い求めいただき誠にありがとうございました。
ご使用前にこの説明書をよくお読みのうえ正しくお使いください。
お読みになった後もすぐ取り出せる場所に大切に保管してください。



この説明書に書かれている注意事項は、必ず守ってください。
不適切な使用により事故が生じた場合、当社は責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
転居される場合、次に入居される方にこの説明書と保証書をお渡しください。

工事店様へのお願い

貴店名ならびに据付引渡し日を保証書にご記入の上、お客さまに必ずお渡しください。
また、定期的に交換が必要な部品があることをお客さまに必ずお伝えください。

■各部の名称…… 1
■安全上のご注意…… 2

■ご使用の前に …… 7
■ご使用方法…… 9
■凍結の恐れがある場合 ……10

■日常のお手入れ……11
■定期的なお手入れ……12
■定期的な部品交換のお願い……16

■修理を依頼される前に……18
■仕様 ……20
■アフターサービスについて……21

保証書 …… 裏表紙

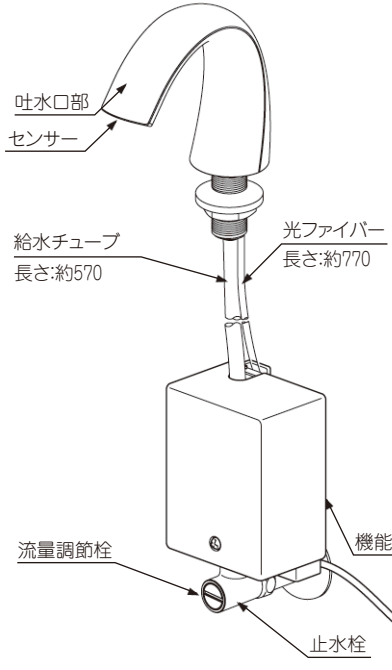
各部の名称

標準タイプ

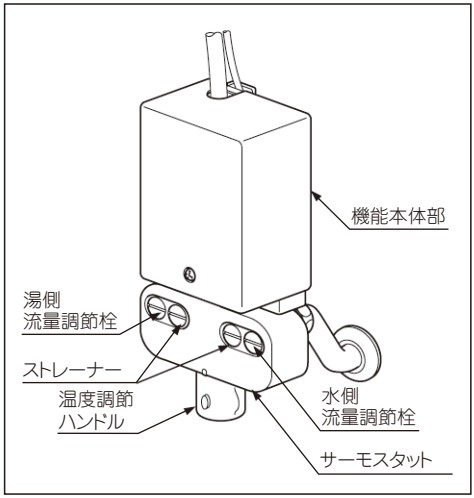
単水栓タイプ

付属品

泡沫口取外し工具



サーモスタット付タイプ



品番一覧

品　番	仕　様	
	サーモスタット	電　源
AM-140C(100V)	なし	(AC100V) 50/60Hz
AM-140TC(100V)	あり	

安全上のご注意

■ご使用の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
■ここに示した注意事項は状況により重大な結果に結び付く可能性があります。いずれも安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。
■お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られる所に必ず保管してください。

用語および記号の説明

警告 ……「取扱いを誤った場合に、使用者が死亡または重傷を負う危険な状態が生じることが想定されます。」

注意 ……「取扱いを誤った場合に 、 使用者が軽傷を負うか又は物的損害のみが発生する危険な状態が生じることが想定されます 。」

……「注意しなさい!」(上記の『警告』、『注意』と併用して注意をうながす記号です。必ずお読みになり、記載事項をお守りください。)

(禁止)
……「してはいけません!」(一般的な禁止記号です。)

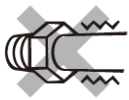
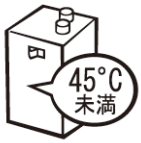
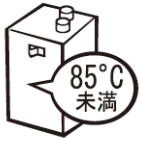
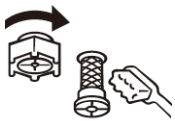
(分解禁止)
……「分解してはいけません!」

(指示)
……「指示した場所には触れてはいけません!」

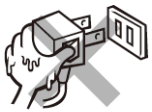
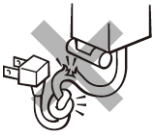
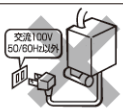
(水場禁止)
……「バスルームやシャワールームなどの水場で使用してはいけません!」

(指示)
……「指示通りにしなさい!」(一般的な行動指示記号です。)

⚠ 警 告:ヤケドをしないために

(禁止)	**小さいお子さまだけでの使用は避けてください。** ※ヤケドやケガをする恐れがあります。	
(禁止)	**定期的に配管の漏水やガタツキがないか確認してください。** ※部品破損によりヤケドやケガをしたり、漏水で家財などを濡らす財産損害発生の恐れがあります。	
(禁止)	**【単水栓の場合】** **通水温度は45℃以上にしないでください。** **なお、誤動作などによるヤケド防止のため、40℃以下をおすすめします。** ※水栓が破損し、ヤケドや家財を濡らす恐れがあります。	
(禁止)	**【サーモスタット付の場合】** **給湯機器の温度設定は85℃以上にしないでください。** ※水栓が破損し、ヤケドや家財を濡らす恐れがあります。なお、誤動作などによるヤケド防止のため、60℃給湯をおすすめします。	
(指示)	**ストレーナーの掃除をする際は、いきなりストレーナーを緩めずに止水栓を閉めてから行ってください。(P.12参照)** ※閉じずに作業を行うと湯･水が噴出してヤケドをしたり、家財などを濡らす財産損害発生の恐れがあります。	
(指示)	**【サーモスタット付の場合】** **温度調節ハンドルの表示で湯温を確かめた後、吐出してください。** ※高温の湯が出て、ヤケドをする恐れがあります。	
(指示)	**【サーモスタット付の場合】** **温度調節ハンドルを急に回すと、温度が急上昇することがありますので、ゆっくり回してください。** ※ヤケドをする恐れがあります。	
(指示)	**【サーモスタット付の場合】** **給水圧力は給湯圧力より必ず高くしてください。** ※正常な温度調節ができなくなり、ヤケドをする恐れがあります。	

⚠ 警 告:発火、感電防止のために

(禁止)	**電源プラグを濡れた手で触れないでください。** ※感電の原因となります。	
(禁止)	**電源コードを傷つけたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、引っぱったり、ねじったり、束ねたり、重いものを乗せたり、挟み込んだりしないでください。** ※電源コードが破損し、発火、ショート、感電の原因になります。	
(禁止)	**電源コードや電源プラグが傷んだり、コンセントへの差込がゆるいときは使用しないでください。** ※発火、ショート、感電の原因になります。	
(禁止)	**水につけたり、水をかけないでください。** ※発火、ショート、感電、故障の原因になります。	
(禁止)	**交流100V(50/60Hz) 以外では使用しないでください。** ※発火、ショート、感電の原因になります。	
(禁止)	**雷が発生しているときは、電源プラグにさわらないでください。** ※感電の原因になります。	
(禁止)	**電源プラグについたホコリは、取り除いてください。** ※電源プラグについたホコリなどがたまると、湿気などで絶縁不良となり、火災の原因になります。電源プラグを抜き、乾いた布で拭いてください。	
(禁止)	**電源コードと他のコードを一緒に束ねないでください。** ※発火、ショート、感電の原因になります。	
(禁止)	**水道水および飲料可能な井戸水以外は使用しないでください。** ※商品の内部腐食により、発火、ショート、感電の原因となります。	
(禁止)	**トイレ用洗剤、住宅用洗剤、漂白剤、ベンジン、シンナー、トイレ用ウェットティッシュ、クレンザー、クレゾールを使用しないでください。** ※発火、ショート、感電、故障の原因になります。	

⚠ 警 告:発火、感電防止のために

(分解禁止)	**修理技術者以外の人は、絶対に分解したり、修理・改造は行わないでください。** ※発火、感電したり、異常動作してケガをすることがあります。	
(水場禁止)	**バスルーム等の水がかかる所や、表面に水滴を生じるような湿気の多い場所では使用しないでください。** ※発火、ショート、感電、故障の原因になります。	
(指示)	**電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに必ず先端の電源プラグを持って引き抜いてください。** ※発火、ショート、感電の原因になります。	
(指示)	**水栓が故障した場合、コンセントから電源プラグを抜いて修理を依頼してください。** ※そのまま使用すると発火、ショート、感電の原因になります。	

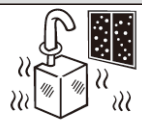
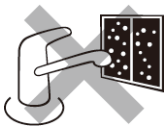
⚠ 注 意:正しくお使いいただくために

(禁止)	**衝撃を与えたり、もたれかかったりしないでください。** ※破損してケガをしたり、漏水や故障の原因となります。	
(禁止)	**吐水口をふさいだ状態での使用はおやめください** ※吐水口部から水が浸入し、家財などを濡らす財産損害発生の恐れがあります。	
(指示)	**感知領域内に障害物が入らないようにしてください。** ※誤動作し、予期しない事故の原因になります。	
(指示)	**長期間使用しないときは、電源プラグを抜いてください。** ※誤動作や故障などによる、予想しない事故の原因になります。	
(指示)	**直射日光の当たる場所での使用はおやめください。** ※誤作動や故障などによる、予想しない事故の原因になります。	
(指示)	**【サーモスタット付の場合】** **月1回は、温度調節ハンドルを回してください。** ※温度調節ハンドルを長期間回さずに使用すると機能部に水あかなどが付着し、温度調節機能が損なわれる恐れがあります。	

⚠ 注 意:正しくお使いいただくために

(指示)	**メッキ面のハガレはそのまま放置しないでください。** ※メッキ面のハガレやキズでケガをする恐れがあります。	

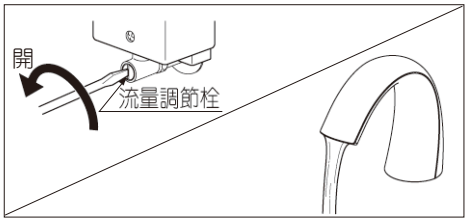
⚠ 注 意:凍結防止のために

(指示)	**凍結の恐れがあるときは、凍結予防の措置を行ってください。** ※変形したり故障して、漏水の原因となります。	
(指示)	**凍結の恐れがある場合は、水栓周囲の温度が氷点下にならないようにしてください。** ※水栓が凍結すると部品が破損し水漏れの原因となります。配管部などに保温材を巻いてください。凍結による破損は保証期間内であっても有料修理となります。	

ご使用前に

流量の調節

流量調節栓を逆時計回りいっぱいに回し、流量を全開にします。



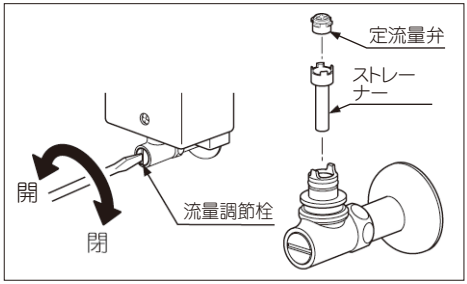
ポイント

節水のため定流量弁を内蔵していますので、一定以上の流量（約4.8L/分以上）は出ません。

【流量が不足している場合】（単水栓の場合）

(1)低圧現場または減圧弁付きの電気温水器と組み合わせる場合は、定流量弁を取り外してください。

(2)定流量弁を取り外したあと、流量の調節を行ってください。



ポイント

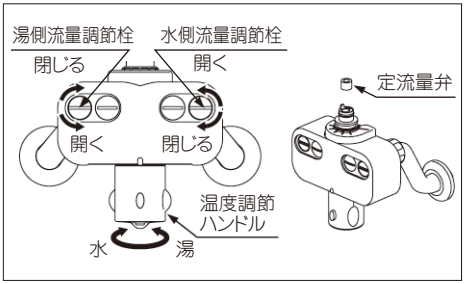
流量の目安は1Lの容器をいっぱいにするのに約12秒～22秒です。

【流量が不足している場合】（サーモスタットタイプの場合）

(1)低圧現場または減圧弁付きの電気温水器と組み合わせる場合は、定流量弁を取り外してください。

(2)定流量弁を取り外したあと、温度調節ハンドルを水側いっぱいまで回し、吐水流量を確認しながらマイナスドライバーで水側の流量調節栓を調節します。

その後、温度調節ハンドルを湯側いっぱいまで回し、湯側の流量を確認しながら湯側の流量調節栓を調節します。



ポイント

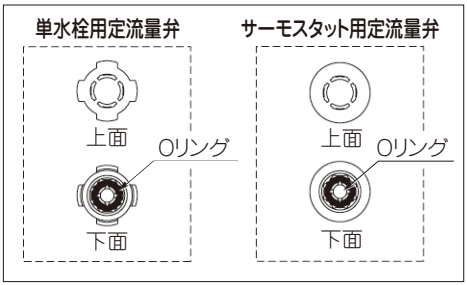
流量の目安は1Lの容器をいっぱいにするのに約12秒～22秒です。

【定流量弁の取付け】

定流量弁を取り外した後、再度取り付ける場合は、黒いOリングが見える面を下に向けて取り付けてください。

注 意

上下の向きを正しく取り付けてください。
※上下を誤って取り付けると、流量が多くなったり、Oリングが外れ弁に詰まることで止水不良になる恐れがあります。



減圧弁付きの電気温水器と組み合わせる場合は、必ず定流量弁を取り外して流量調節をしてください。
※取り付けたままだと湯の流量が不足します。

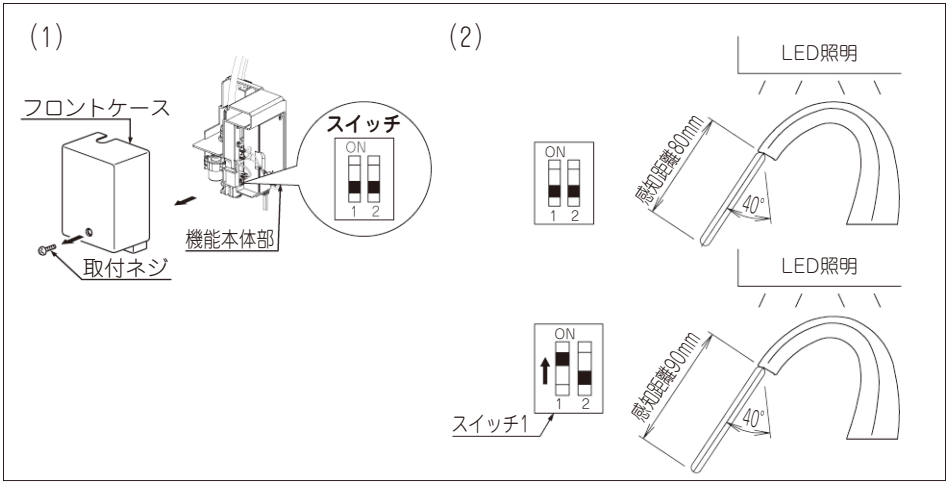
感知距離の設定

〔LED照明と組み合わせる場合〕

水栓上部にLED照明を設置した場合、感知距離が短くなる可能性があります。感知距離が90mm（可視光用グレーカード：100mm角）よりも短い場合に限り以下の方法で感知距離の調整を行ってください。

⑴プラスドライバーで機能本体部の取付ネジを取り外し、フロントケースを取り外す。

⑵機能本体部側面のスイッチを操作することで感知距離を変更する。



ご使用方法

センサーによる自動吐水

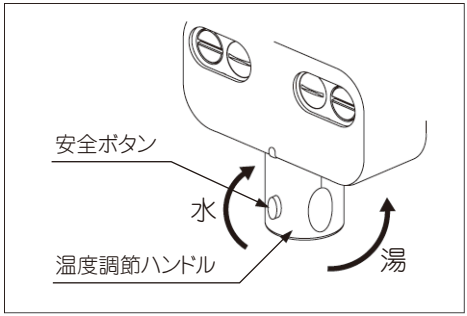
吐水口の下に手を差し出すとセンサーが感知し吐水します。手を引くと約1～2秒後に止まります。

ポイント

- 1分間吐水が続くと自動的に止水します。再び吐水させたいときは、一度手を引き、再び手を差し出します。
- センサーは、光を透過してしまうガラスなどでできたコップや花瓶などを感知できません。
- 感知物の色や形によっては感知しにくいことがあります。

温度の調節（サーモスタット付タイプの場合）

温度調節ハンドルを右に回すと高温（最高約50℃）に、左に回すと低温（水温）になります。



ポイント

安全ボタンの働きで高温側に回すと「40」の表示のところで一度温度調節ハンドルが止まります。
40℃以上の吐水温度が必要な場合は安全ボタンを押しながら回してください。

凍結の恐れがある場合

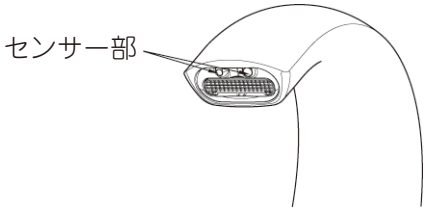
水栓や配管が凍結すると部品が破損し、水漏れの原因となります。
また、凍結による破損は、保証期間内でも有料修理となりますので、ご注意ください。
凍結が予想される場合は、水栓周囲の温度が氷点下にならないようにしてください。

日常のお手入れ

布などを使用したお手入れ

いつまでもご愛用いただくために普段のお手入れは、次のことに注意してください。

●吐水口部、機能本体部、センサーの表面の汚れは、柔らかい布で拭き取ってください。
汚れがひどいときは、適当に薄めた中性洗剤を含ませた布で拭き取ってください。
※吐水口部、機能本体部、センサーの表面についた洗剤はよくふき取ってください。



●吐水口部、機能本体部、センサーの表面を傷つけたり、 侵したりする恐れのあるものは使用しないでください。
- クレンザー、磨き粉等の粒子を含んだ洗剤
- シンナー、ベンジン等の溶剤
- 酸性洗剤、アルカリ性洗剤、塩素系漂白剤、パイプ用の洗浄剤類
- ナイロンたわし、ステンレスたわし等

※センサーの表面に汚れや傷がつくと、感知距離が短くなったり、感知しなくなる恐れがあります。

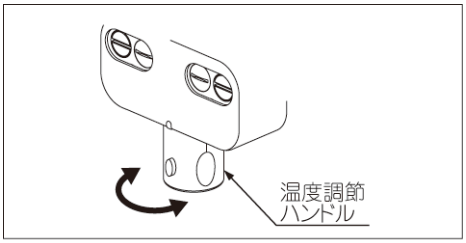
●1日に1回程度は吐水させてください。
※長期間使用しないと弁が固着し吐水しなくなる恐れがあります。

定期的なお手入れ

温度調節ハンドルのお手入れ（サーモスタットタイプの場合）（月1回以上）

サーモスタットタイプの場合、温度調節ハンドルを4、5回まわす。

※温度調節ハンドルを長時間回さずに使用すると、温調機能部に水あかが付着し、温度の調節ができなくなる恐れがあります。



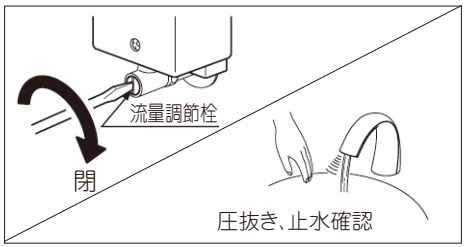
ストレーナーの掃除（月1回以上）

流量が少なくなった場合や吐水が乱れてきた場合は、ストレーナーのゴミ詰まりが考えられます。ときどき次の要領で掃除してください。

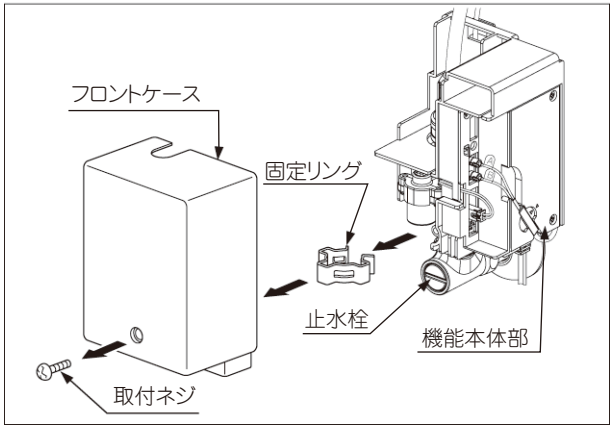
〔ストレーナーの掃除〕（単水栓の場合）

(1)止水するため、流量調節栓を時計回りいっぱいにねじ込みます。

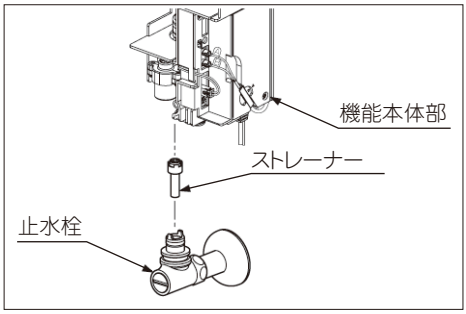
(2)手を差し出し、センサーを感知させ、止水確認、圧抜きをします。



(3)フロントケース、固定リングを取り外し、機能本体部を取り外します。



(4)止水栓の中に収まっているストレーナーを取り出し、ストレーナーのゴミ等を洗い流します。



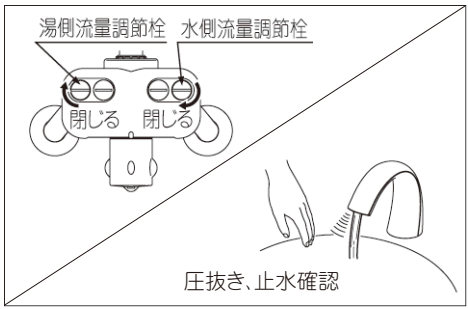
注 意

ストレーナー内部に定流量弁が入っている場合、定流量弁を紛失しないように注意してください。
※定流量弁を紛失してしまうと流量の調節を行う必要があります。

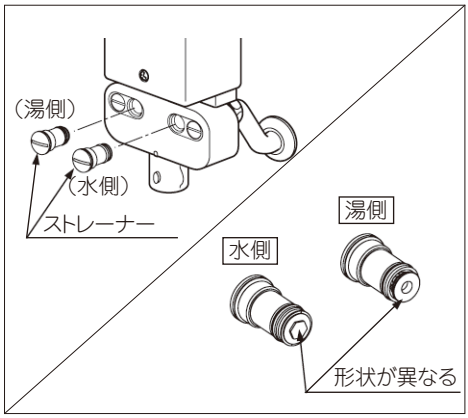
(5)取付けは逆の手順で行い、流量調節栓を元に戻します。
定流量弁を取り外してある場合は、流量調節栓にて適正流量に調節してください。(流量の調節を行う場合、詳細は「流量の調節」の項(P.7)を参照してください)

〔ストレーナーの掃除〕(サーモスタットタイプの場合)

(1)湯側、水側の流量調節栓を時計回りいっぱいにねじ込みます。
(2)手を差し出し、センサーを感知させ、止水確認、圧抜きをします。



(3)大型のマイナスドライバーでストレーナーを取り外し、ストレーナーのゴミ等を洗い流します。



注 意

ストレーナーは湯側・水側で異なります。間違えないように取り付けてください。
※湯側・水側を逆に取り付けると吐水不良の原因になります。

(4)取付けは逆の手順で行い、流量調節栓を元に戻します。定流量弁を取り外してある場合は、流量調節栓にて適正流量に調節してください。(流量の調節を行う場合、詳細は「流量の調節」の項(P.7)を参照してください。)

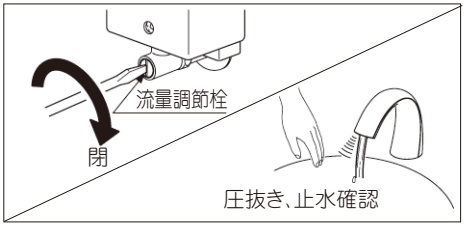
泡沫口の掃除

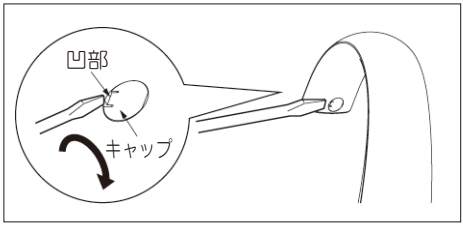
流量が少なくなった場合や吐水が乱れてきた場合に、ストレーナーの掃除（P.12参照）を行っても解消されない場合は、泡沫口のゴミ詰まりが考えられます。次の要領で掃除してください。

(1)流量調節栓を時計回りいっぱいにねじ込み止水します。
手を差し出し、センサーを感知させ、圧抜き、止水確認をします。

(2)排水口に部品を落とす恐れがあるため、泡沫口を取り外す前に排水口を洗面器やタオルで覆ってください。

(3)小型のマイナスドライバーを吐水口裏のキャップの凹部に差し込んで取り外します。

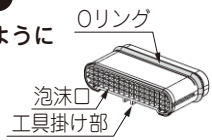




(4)付属の泡沫口取外し工具の先端を泡沫口の工具掛け部に引っ掛け、手前にゆっくり引き出し、泡沫口を取り外します。

注 意

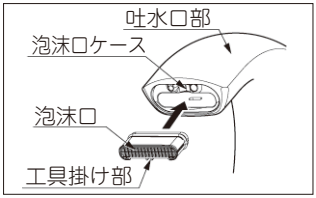
泡沫口のOリングを傷つけないように注意してください。
※漏水の原因になります。



(5)泡沫口を水で洗って掃除します。

(6)泡沫口の工具掛け部を下になるようにして泡沫口を泡沫口ケースにまで差し込み、泡沫口ケースを吐水口部に取り付けます。

(7)吐水口の裏側にキャップの凹部がない側から取り付けます。



注 意

●泡沫口の上下を逆に差し込んでしまうとキャップを取り付けることができません。
●泡沫口ケースをしっかり差し込みキャップをバチッと音がするまではめ込んでください。

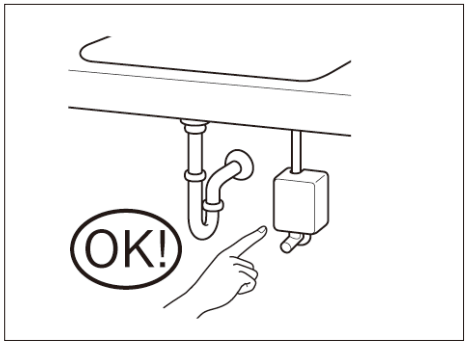
(8)流量調節栓を元に戻します。
（流量の調節P.7参照）

確 認

通水時に必ず水漏れがないことを確認してください。

水まわりの水漏れ（年2回以上）

●水まわりの水漏れがないか点検してください。
●見えない部分は特に注意が必要です。
※劣化･摩耗などで部品が破損し、ケガをしたり、水漏れして家財などを濡らす財産損害発生の恐れがあります。



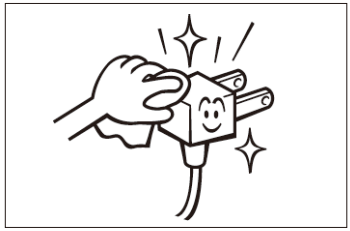
水漏れしている場合は、止水栓または元栓を閉め、お求めの取付店・販売店またはLIXIL修理受付センターへ修理をご依頼ください。

水栓本体のガタツキ（年2回以上）

●水栓本体のガタツキがないかを確認してください。
※配管に負担がかかり、水漏れの原因になります。
水栓本体にガタついている場合は､水栓本体下の六角ナットを増し締めしてください。

電源プラグの掃除（月1回以上）

●電源プラグを抜き、乾いた布でホコリなどを取り除いてください。
※電源プラグにホコリなどがたまると､湿気などで絶縁不良となり､火災の原因になります。



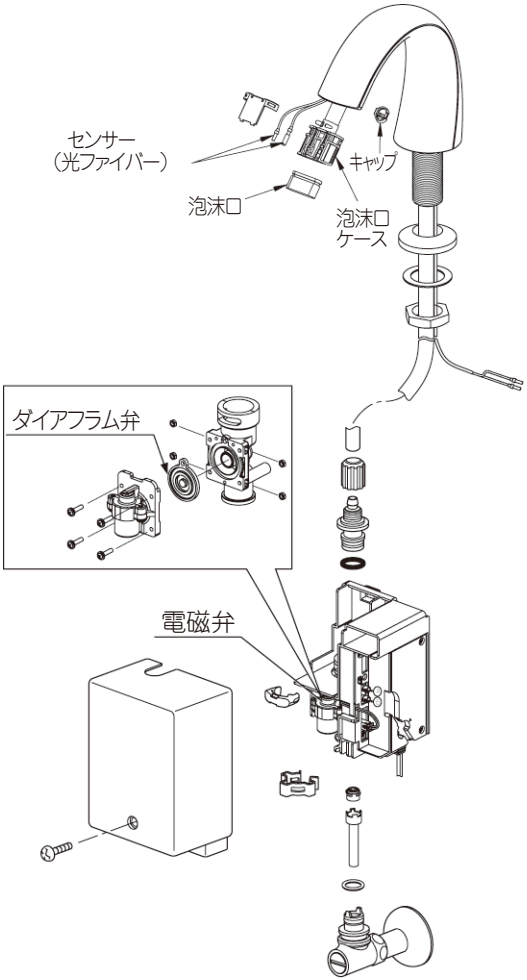
センサー部のお手入れ（年2回）

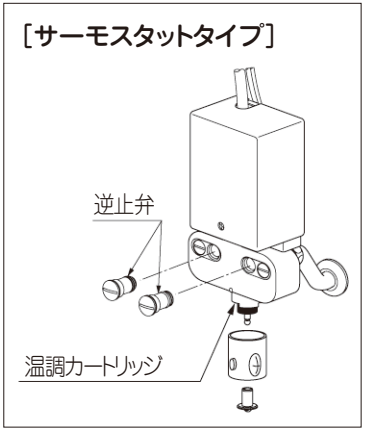
●センサー部の汚れがひどい場合は、台所用中性洗剤をつけた歯ブラシで、10 往復程度を目安に清掃してください｡その後、柔らかい布で水ぶきをしてください。
※水ぶきをしないと感知距離が短くなったり､感知しなくなる恐れがあります。
※クレンザー・磨き粉等の粒子を含んだ洗剤、シンナー、ベンジン等の溶材､酸性・アルカリ性洗剤､塩素系漂白剤､パイプ用の洗浄剤類､ナイロンたわし、ステンレスたわし等は使用しないでください｡ヒビ割れや変色が発生したり､感知距離が短くなったり､感知しなくなる恐れがあります。

定期的な部品交換のお願い

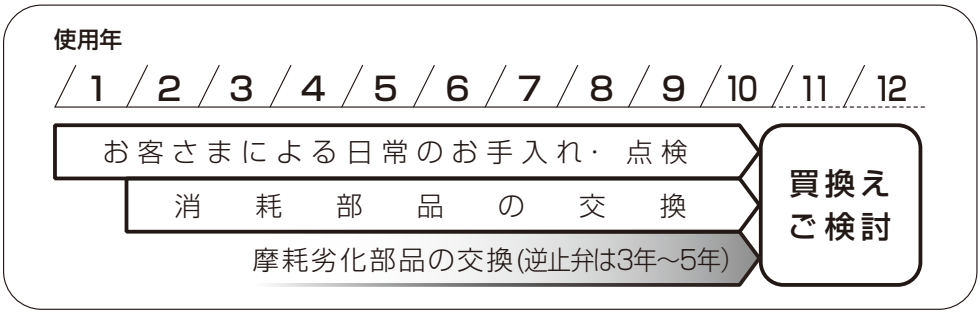
摩耗劣化する部品交換のお願い

●部品が摩耗･劣化すると水漏れ等の原因になりますので交換が必要です。
●摩耗劣化する部品の例（水栓の種類によって異なります）
例）逆止弁、ダイアフラム弁、温調カートリッジ、電装品（電磁弁、センサーなど）、
パッキンなど
●部品の交換については、お求めの取扱店またはLIXIL修理受付センターにご依頼ください。製品状況により、摩耗箇所以外の部品交換も必要な場合があります。





定期的な点検・部品交換のめやす



修理を依頼される前に

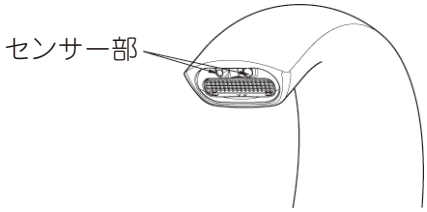
簡単に故障が直る場合がありますので修理を依頼される前に、下記の項目をご確認ください。

故障の状況	確認内容	処置方法	参照項目
吐水しない	流量調節栓は開いていますか?	流量調節栓を開く。	流量の調節(P.7、P.8)
	電源プラグはコンセントに差し込まれていますか?	コンセントに電源プラグを差し込む。	—
	断水中ではありませんか?	回復するまでお待ちください。	—
	停電中ではありませんか?	回復するまでお待ちください。	—
	ストレーナーや泡沫口にゴミ等が付着していませんか?	ゴミ等を除去する。	ストレーナー・泡沫口の掃除(P.12、P.14)
	センサー表面が汚れていませんか?	汚れをふき取る。	日常のお手入れ(P.11)
	光ファイバーがコネクターにしっかりと差し込まれていますか?	光ファイバーをコネクターに差し込む。	—
	上記の箇所を確認しても吐水しない場合は、流量調節栓を閉じて、取扱店またはLIXIL修理受付センターまでお問い合わせください。		
泡沫口根元から水が漏れる	泡沫口がしっかり締め込まれていますか?	泡沫口をしっかり締め込む。	日常のお手入れ(P.11)
流量が少ない	流量調節栓を全開にしていますか?	流量調節栓を全開にする。	流量の調節(P.7、P.8)
	ストレーナーや泡沫口にゴミ等が付着していませんか?	ゴミ等を除去する。	ストレーナー・泡沫口の掃除(P.12、P.14)
	水圧が低くないですか?	定流量弁を取り外して流量調節栓にて流量の調節を行う。	流量の調節(P.7、P.8)
	減圧弁付きの電気温水器と組み合わせていませんか?		
流量が多い	定流量弁が取り外されていませんか?	定流量弁を正しくセットする。	流量の調節(P.7、P.8)
	低圧の現場や電気温水器との組み合わせの場合、定流量弁取外し後、流量を調節しましたか?	流量を調節する。	流量の調節(P.7、P.8)
高温しか出ない	水側の流量調節栓は十分開いていますか?	流量調節栓を全開にする。	流量の調節(P.7、P.8)
低温しか出ない	給湯温度は希望吐水温度より10℃以上高くなっていますか?	10℃以上でなければ給湯温度の調節をする。	—
	湯側の流量調節栓は十分開いていますか?	流量調節栓を全開にする。	流量の調節(P.7、P.8)
温度調節がきかない	流量調節栓は湯、水側ともに、十分に開いていますか?	流量調節栓を全開にする。	流量の調節(P.7、P.8)
	ストレーナーや泡沫口にゴミ等が付着していませんか?	ゴミ等を除去する。	ストレーナー・泡沫口の掃除(P.12、P.16)
止水しない(勝手に吐水する)	センサーの前に障害物はありませんか?	障害物を取り除く。	—
	センサー表面が汚れていませんか?	汚れを拭き取る。	日常のお手入れ(P.11)
	取付可能洗面器以外を組み合わせていませんか?	取付可能洗面器を組み合わせる。	施工説明書
	センサー表面に水滴が付着していませんか?	水滴を拭き取る	日常のお手入れ(P.11)
	上記の箇所を確認しても止水しない場合は、流量調節栓を閉じて、取扱店またはLIXIL修理受付センターまでお問い合わせください。		
吐水が乱れる	泡沫口が汚れていませんか?	泡沫口の汚れを取り除く。	泡沫口の掃除(P.14)
吐水口からポタポタ水が落ちる	施工時に配管内のゴミを流しましたか?	ストレーナーの掃除を行う。また定流量弁を取り外し、大流量で吐水を行い、水栓内の細かいゴミを洗い流す。	ストレーナー・泡沫口の掃除(P.12、P.14)

修理を依頼される前に

水汲み時に吐水が止まってしまう

コップ等で水汲み時水面が上がると感知しなくなることがあります。
センサー部にコップ等の一部を近づけることで感知しやすくなります。



感知物の色によって感知距離が異なる

赤色の可視光（目で見ることのできる光）を使用しているため、その特性上、青色、緑色、黒色に近いものに対しては感知距離が短くなります。また、可視光を透過してしまうガラス等でできているものは感知しません。

光ファイバーの傷つき、折れによる故障

光ファイバー※ が傷ついたり、折れたりすると、感知できなくなったり、感知距離が短くなる恐れがあります。
また、光ファイバーの傷つきや折れによる故障は、保証期間内でも有料修理となりますので、ご注意ください。
※：光ファイバーは、プラスチックの細い繊維でできている光を通すケーブルです。

仕様

		単水栓	サーモスタット付
電源	主電源	AC100V（50/60Hz）	
消費電力		待機時0.7W以下 使用時3W以下	
使用圧力範囲		0.07（流動圧）～0.75MPa（静水圧）	0.07（流動圧）～0.75MPa（静水圧） 水圧≧湯圧
使用水		水道水および飲料可能な井戸水　※1	
使用環境温度範囲		0～40℃	
使用環境湿度範囲		90%RH以下	
適正流量範囲		3～5L/分（4L/分定流量弁内蔵）	
感知方式		光量式可視光センサー	
感知距離 （可視光用グレーカード:100mm角）		約105mm	
感知エリア幅		φ60mm以下（センサー窓より60mmの位置）	
給水（給湯）接続		R1/2	PJ1/2

※1 飲用可能な井戸水とは、水道法に定められた飲料水の水質基準に適合する水をいう。

アフターサービスについて

修理サービスを依頼される前に

「修理を依頼される前に」の項（P.18）を参照して確認してください。

⚠注　意

修理技術者以外の人は絶対に分解したり、修理・改造はしないでください。
※ケガしたり、故障・破損の恐れがあります。

（分解禁止）

保証書と保証期間

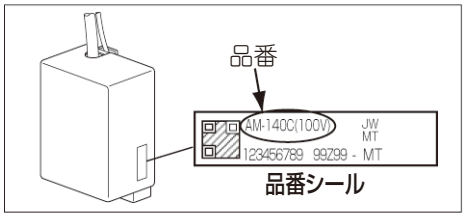
この商品は保証書がついています。保証書は、取扱店で所定事項を記入してからお渡しいたします。記載内容をご確認いただき、大切に保管してください。

保証期間は**取付けの日**から**2年間**です。

保証期間内でも有料になることがありますので、保証書の記載内容をよくご確認ください。

修理を依頼されるとき

《保証期間中は》
　修理に際しては、保証書の規定に従って修理させていただきます。
《保証期間が過ぎているときは》
　修理すれば使用できる商品については、ご希望により有料にて修理させていただきます。
《修理料金は》
　“技術料”＋“出張料”＋“部品代”で構成されています。
《連絡していただきたい内容》
1. ご住所、ご氏名、電話番号
2. 商品名
3. 品番（右図参照）
4. ご購入日
5. 故障内容、異常の状況
6. 訪問ご希望日



アフターサービスについて

部品の保有期間について

当社は商品の補修用性能部品(商品の機能を維持するために必要な部品)を製造打切り後最低10年間保有しています。**この部品保有期間を修理対応可能の期間とさせていただきます。**保有期間が経過した後でも、故障箇所によっては修理可能な場合がありますので、ご相談ください。

アフターサービス等についておわかりにならないとき

《修理のご依頼は》お求めの取扱店または
LIXIL修理受付センターまで (ホームページアドレス　http://www.lixil.co.jp/support/)

TEL 0120-179-411 受付時間　9:00～20:00 365日受付
FAX 0120-179-456

《使い方・お手入れ方法等、商品についてのお問合せは》
お客さま相談センターまで

TEL 0120-179-400 受付時間　平日　9:00～18:00
FAX 0120-179-430　土日・祝日　9:00～17:00
(ゴールデンウィーク、夏期、年末年始の休みは除く)

※フリーダイヤルは携帯電話・PHS・IP電話などではご利用できない場合がございます。下記番号をご利用ください。
TEL 0562−40−4050　FAX 0562−40−4053

当社は、当社取扱商品のユーザーさま及び流通業者さま等の個人情報を商品納入にあたって取得し、将来にわたる品質保証、メンテナンス、その他当社プライバシーポリシーに記載の目的のために利用させていただきます。
個人情報の取り扱いについての詳細は、当社ホームページの「プライバシーポリシー」をご覧ください。

LIXIL
INAX

保証書

本書は、本書記載内容で、無料修理を行うことをお約束するものです。下記保証期間内に故障が発生した場合は、本書をご提示のうえ、お買い求め取扱店に修理をご依頼ください。

※品番・取付日・お客さま・取扱店の欄に記載のない場合は、無効になります。

品名：オートマージュG自動水栓(AC100Vタイプ)　（品番：　）			
保証期間 取付日より2ヶ年		取付日 年　月　日	
お客さま	おなまえ	無効	取扱店名
	おところ		
	おでんわ （　）　-		TEL（　）　-

お客さまへ
- 保証書は再発行しませんので、紛失されないよう大切に保管してください。
- お客さまにご記入いただくこの保証書の個人情報につきましては、保証期間内の無料修理対応およびその後の安全点検活動のために利用させていただきます。

無料修理規定（保証規定）

1.「取扱説明書」・「ラベル」などの注意書に従った正常な使用・維持管理状態で、保証期間内に故障した場合、無料修理いたします。
2. 無料修理をお受けになる場合、お買い求めの取扱店にご依頼のうえ、本書をご提示ください。
3. ご転居、ご贈答品などで、本書に記載の取扱店に修理を依頼できない場合は、取扱説明書に記載のお客さま相談センターまたはLIXIL修理受付センターにご相談ください。
4. 保証期間内でも、以下の場合、有料修理とさせていただきます。（免責事項）
   (1) 用途以外（車両、船舶及び使用頻度が極度に高い業務用等）に使用した場合の故障及び損傷等の不具合
   (2) 指定業者や施工説明書等に基づかない施工及び工事に起因する不具合
   (3) お客さまが適切な使用・維持管理を行わなかった事による故障及び損傷等の不具合
   (4) 専門業者以外による移動・修理・分解などに起因する不具合
   (5) 建築躯体の変形（強度不足・ゆがみ）等製品以外の不具合に起因する当該製品の不具合
   (6) 経年変化使用に伴う外観上の現象（塗装の色あせ、もらい錆等）または使用に伴う消耗部品の磨耗等により生じる不具合
   (7) 海岸付近、温泉地などの地域における腐食性の空気環境及び公害環境（煤煙、塩害、砂塵、各種金属粉、硫化水素ガスなど各種ガス）に起因する不具合
   (8) 小動物（犬、猫、ねずみ、昆虫等）の行為または蔓（つる）や根などの植物の害に起因する不具合
   (9) 天災地変（火災、爆発等事故、落雷、地震、噴火、風水害、津波、地盤沈下、凍結、雪害等）に起因する不具合による故障及び損傷
   (10) 戦争・暴動等の破壊行為または犯罪等の不法行為に起因する破損や不具合
   (11) 自然現象や住環境に起因する結露・染み出し・かび等の現象
   (12) 消耗品（パッキン、ヒューズ、電池等）類の消耗に起因する故障および損傷などの不具合
   (13) 温泉水、井戸水などであって水道法に定められた飲料水の水質基準に適合しない水を給水したことに起因する故障及び損傷不具合
   (14) 寒冷地仕様でない製品の場合の凍結による故障及び損傷
   (15) 給水・給湯配管の錆、砂やごみなどの異物の配管内流入及び水あか固着に起因する不具合
   (16) ガス・電気・給水等の供給で指定された以外の環境（異常ガス圧、異常電源・電圧・周波数、異常電磁波、異常水圧・水質、音、振動等）に起因する故障及び損傷などの不具合
   (17) 保証書の期限切れまたは提示がない場合
   (18) 本書にお取付日・お客さまのお名前・取扱店名の記入のない場合、あるいは字句の書き替えられた場合
5. 本書は日本国内においてのみ有効です。
6. 本書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて、無料修理を行うことをお約束するものです。従って、本書によって、お客さまの法律上の権利を制限するものではありません。保証期間経過後の修理など、ご不明な場合、お買い求めの取扱店または取扱説明書に記載のお客さま相談センターにお問い合わせください。
7. 修理に必要な補修用性能部品の保有期間は、製造打切後10ケ年です。

商品のお問い合わせはお客さま相談センターまで

TEL 0120-179-400
FAX 0120-179-430

受付時間　平日　9:00～18:00
　　土日・祝日　9:00～17:00
　　（夏期、年末年始の休みは除く）

※フリーダイヤルは携帯電話・PHS・IP電話などではご利用できない場合がございます。
下記番号をご利用ください。
TEL 0562-40-4050
FAX 0562-40-4053

修理のご依頼はLIXIL修理受付センターまで

TEL 0120-179-411
FAX 0120-179-456

受付時間9:00～20:00(365日受付)

株式会社 LIXIL

ホームページアドレス　http://www.lixil.co.jp

GMS-1516(14066)